



県の方針
未来を切り拓く人材の育成と
社会を生き抜く力を育む教育の実現

国の方針 「生きる力」の育成
・「主体的・対話的で深い学び」の実装
・多様性の包摂 ・実現可能性の確保

町の方針
社会の変化に柔軟に対応し
「主体的に生きる人」づくり

☆学校教育目標



児童のよさと可能性

- 人懐こく優しい。
- 元気があって何事にも一生懸命に取り組む姿勢が見られる。
- ほめられたり、認められたりすることで意欲を高める素直さがある。
- 指導や支援によって、学びの見通しや手ごたえをつかめば、自信をもって取り組むことができる。
- 特性等に応じた組織的で細やかな支援によって、自分らしく学ぶことができる子が多い。
- 個別の丁寧な関わりと家庭との協力によって、登校や学習に前向きになる児童が増えている。



◎経営理念（合言葉）
「あなたが大切」

- ◆居場所のある「笑顔あふれる楽しい学校」(子供)
- ◆信頼できる「つながる学校」(保護者・地域)
- ◆子供と向き合える「働きがいのある学校」(教職員)

↓
ウェルビーイングな学校

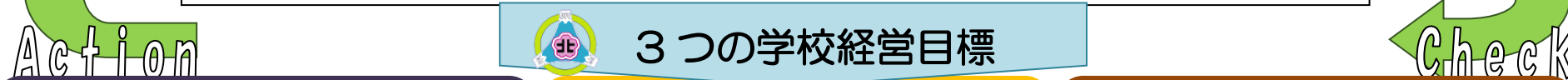
保護者・地域のかかわり

- 保護者との良好な関係
- PTA 活動による学校支援
- 学習ボランティア等、地域住民による学校支援の充実
- 学校運営協議会の理解と協力

校区の概要と特徴

- 自然豊かな環境
- 歴史の香漂う城山の地
- 大きな幹線道路（交通事故に注意）
- 大きな河川や山間部の地形（河川事故や土砂災害に注意）

☆保護者・地域との信頼関係を築く連携と協働（学校評価）☆



〔教科指導〕 **(学びづくり)**
生き生きと伝え合い学び合う子の育成

〔教科外指導〕 **(心づくり)**
ともに生きる力とレジリエンスの育成

〔学校運営〕 **(絆づくり)**
子供が信頼するチーム北小と自慢の地域づくり

- ① 生きて働く知識・技能 ② 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等
- ③ 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等 ④ 自分から進んで物事に働きかける主体性
- ⑤ 自他のよさや違いを生かして課題を解決する協働性

- 学び手の視点での授業づくり
- 思考が活性化する単元構想の工夫
- 学びを深めるつながりのある授業の推進
- 学びの実感に向けた振り返りの充実

- 自他ともに大切にする教育
- どの子にも居場所と所属感のある学校づくり
- 多様性の尊重
- 健やかでレジリエントな心身の育成

- 地域・保護者との双方向の連携推進
- 安心・安全な学校づくりの推進
- 子供と向き合う時間を生み出すための働き方改革の推進
- 人権意識の向上